

# V. 推薦入試

## 1. 出願資格

下記の(1)のいずれかに該当し、かつ(2)に示す要件を満たす者。

### (1)受験資格

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和2年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者および令和2年3月修了見込みの者。
- ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（令和2年3月末までにこれに該当する見込みの者を含む）。

### (2)出願の要件

- 【大学】** 学業成績が評定平均値3.0以上で、人物も優良な者であって、校長が本学への進学を適切と認め推薦する者。
- 【短大】** 人物が優良な者で、校長が本学への進学を適切と認め推薦する者。

## 2. 入試日程・試験地等

試験地	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	学費等納入締切日
本阿美大米広高松新居那 学南馬阪子島松山浜知霸	令和元年 10月1日(火) ～ 令和元年 10月23日(水) 必着  ※インターネット出願の場合 ・登録締切は10月22日(火) 23:59まで。 ・検定料振込、書類提出は 10月23日(水)消印有効	令和元年 11月3日(日)	令和元年 11月13日(水)	令和元年 11月29日(金) 消印有効	令和2年 1月7日(火) 消印有効

※インターネット出願の詳細については50ページ参照。

## 3. 選考方法

校長の推薦書、調査書、面接および筆記試験、実技等の結果を総合して合格者を決定します。  
なお、下表の筆記試験は基礎的学力を問うものです。

### 【大学】

学部	学科・課程	第1時限	面接 10:30～	作品提出
		9:20～10:10		
文学部	日本文学科	国語総合（古典をのぞく）	面接	書道作品
	書道文化学科			
	国際文化学科	コミュニケーション英語I・II		
経営情報学部	経営情報学科	国語総合（古典をのぞく）、 数学I、 コミュニケーション英語I・II から1科目選択	面接	
	メディア情報学科			
生活科学部	人間生活科学科			
	管理栄養士養成課程			
	児童学科			
看護学部	看護学科			

※書道文化学科は、出願時に、毛筆を使用した自筆の書道作品（半紙を縦長に使用）を1枚提出する。  
書体・題材、臨書・創作等は自由だが、作品内に必ず氏名を入れること。押印は不要。

## 【短期大学部】

学科	専攻	第1时限	面接 10:30~
		9:20~10:10	
ビジネス・コミュニケーション科		国語総合（古典をのぞく）、 数学Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ から1科目選択	面接
人間健康科	食物栄養専攻		
	介護福祉専攻		
幼児教育保育科			
音楽科		実技または作文	

\*音楽科を第1志望とする者で、出願時に作品等を提出した者は、第1时限を受験しなくてよい。

## 【音楽科】

演奏コース（ポピュラー系、クラシック系）、音楽制作コース（ボーカロイド系、音響・照明系）、ビジネス・音楽療法コースがあります。

**実技、作品等、作文のうちコース別に指定されたものから1つを選択してください。**

実技：①自由曲（1曲）の生演奏

作品等：②自由曲（1曲）の演奏を録音したものの提出 ③自作の音楽作品（1作品）の提出

作文：④音楽に関する作文（50分・600字程度）

演奏コース ポピュラー系 クラシック系	①自由曲（1曲）の生演奏 ②自由曲（1曲）の演奏を録音したものの提出
音楽制作コース ボーカロイド系 音響・照明系	②自由曲（1曲）の演奏を録音したものの提出 ③自作の音楽作品（1作品）の提出 ④音楽に関する作文（50分・600字程度）
ビジネス・音楽療法コース	①自由曲（1曲）の生演奏 ②自由曲（1曲）の演奏を録音したものの提出 ④音楽に関する作文（50分・600字程度）

①自由曲（1曲）の生演奏について

実技試験の前に、15分程度のウォームアップのための時間を与えます。

★ポピュラー系の楽曲を演奏する場合

- ・ヴォーカルの伴奏は、ギター・キーボードなどによる自演、またはカラオケ音源によるものとします。音源はCDまたは携帯音楽プレーヤー（スマートフォンを含む）とし、試験当日に持参してください。本学が用意するマイクはSHURE SM58とし、使用は任意とします。
- ・楽器は、無伴奏または音源使用により演奏することとします。音源はCDまたは携帯音楽プレーヤー（スマートフォンを含む）とし、試験当日に持参してください。
- ・ギター、ベースのアンプは本学が用意します。エフェクター類の持ち込みを許可します。
- ・ドラムは本学が用意しますが、スネア、シンバル類、ペダル等の持ち込みを許可します。
- ・キーボードはYAMAHA CP300、MOTIEF ES7、グランドピアノを本学が用意します。その他機種の持ち込みを許可します。
- ・電子オルガンの使用機種はYAMAHAエレクトーンELS-02Cとします。データはレジストレーションおよびリズムのみUSBフラッシュメモリーでの使用を許可します。

★クラシック系の楽曲を演奏する場合

- ・歌唱の伴奏はピアノ伴奏とし、伴奏者は本学が用意します。ピアノ伴奏用楽譜（鮮明なもの）を出願書類とともに提出してください。
- ・電子オルガンの使用機種はYAMAHAエレクトーンELS-02Cとします。データはレジストレーションおよびリズムのみUSBフラッシュメモリーでの使用を許可します。
- ・管弦打楽器は、無伴奏で演奏することとします。

②自由曲（1曲）の演奏を録音したものの提出について

自分の演奏を録音したものを音楽データ（WAV、AIFF、mp3、AAC、WMAのいずれか）で提出してください。記録メディアはCDとし出願書類とともに提出してください。

③自作の音楽作品（1作品）の提出について

自作の音楽作品の楽譜または音楽データ（WAV、AIFF、mp3、AAC、WMAのいずれか）で提出してください。記録メディアはCDとし出願書類とともに提出してください。提出された作品は返却しません。

○音楽科を第1志望とする者で、実技を選択する者は本学で受験してください。

作品等の提出、作文を選択する者は、本学および本学以外の試験場においても受験することができます。

## ◆第2志望について

【大 学】受験科目に関係なく、第1志望と異なる学部・学科・課程を第2志望とすることができます。（書道文化学科を第2志望とする者は、書道作品の提出は不要です。）

【短期大学部】受験科目に関係なく、第1志望と異なる学科・専攻を第2志望とすることができます。（音楽科を第2志望とする者は、実技または作文の受験、作品等の提出は不要です。）

## ◆併願について

大学の志願者は、短期大学部のすべての学科・専攻と併願することができます。

短期大学部の募集人員に併願枠を設定し、併願枠で合格者を決定します。

短期大学部の試験科目・面接は、大学で受験した試験科目・面接とします。（音楽科を併願する者は、実技または作文の受験、作品等の提出は不要です。）

## V. 推薦入試

### 4. 出願書類

次の出願書類の(1)～(5)を本学所定の出願封筒に入れ、簡易書留郵便で送付してください。

(1)志願票等（本学所定の用紙）

- ・志願票（写真貼付）・入学検定料納付書（提出用）・写真票（写真貼付）・受験票は、ミシン目で折りたたみ、切り離さずに提出してください。

(2)調査書

出身学校作成のもの（開封無効）

(3)推薦書（本学所定の用紙）（開封無効）

(4)入学検定料納付書

入学検定料 大学30,000円 短期大学部30,000円（インターネット出願の場合 大学27,000円 短期大学部 27,000円）

大学と短期大学部を併願する場合の短期大学部の入学検定料は10,000円とします。

本学所定の用紙にて郵便局で払い込み、日附印のある「振替払込受付証明書（お客様用）」を入学検定料納付書（提出用）に、のり付けしてください。

(5)通知用宛名ラベル

4枚それぞれに郵便番号・住所・氏名を正確に記入してください。

※書道文化学科を第1志望とする者は、書道作品を同封してください。

※音楽科を第1志望とする者で、作品等の提出を選択した者は、作品等を同封してください。

出願先 〒771-1192 徳島市応神町古川 四国大学 入試課

※出願にあたっての注意事項

①大学・短期大学部の併願の場合は、出願書類の(1)～(5)をそれぞれ用意し、出願封筒に同封し送付してください。

②書類の不備なものは受け付けることができません。

③出願書類の受付は、出願締切日に限り持参可とします（9：00～16：00）。

④いったん提出された出願書類、入学検定料は返還しません。

※インターネット出願の場合は、50ページおよび別冊「インターネット出願マニュアル」で確認してください。

### 5. 合格発表

入学試験の結果は、本人宛に通知します。電話等による問い合わせには応じません。

なお、合格者には「合格通知書」および「入学手続書類」を速達で郵送します。

合否確認の補助的な手段として、合格発表日を含め3日間「インターネットによる合否案内」を実施します。

利用方法については、裏表紙裏面に記載しています。

### 6. 入学手続

入学手続は、入学金・学費等の納入および入学手続書類の提出が必要です。

入学金と学費等は一括納入または二段階納入ができます。納入方法については合格発表時に通知します。

「学費等の返還および転用について」は、53ページに記載しています。

※指定校推薦入試については、6月上旬に高等学校等に案内します。